

# 朱い名古屋かまぼこのルーツ



令和3年

# 6/26

【土】午前10:00~11:00



江戸時代、熱田の湊では魚市が開かれ、多くの魚介が並び、人がにぎわう様子が『尾張名所図会』に描かれています。また、水産物を保存性の高い食品にするために、かまぼこやちくわなどの水産加工業も盛んになりました。

熱田の伝統の食文化や、名古屋の朱色のかまぼこについて、あつた宮宿会の大矢さんにお話しいただきます。

日時 | 6月26日(土)

午前10:00~11:00

講師 | あつた宮宿会・大矢蒲鉾商店

大矢 晃敬 氏

場所 | 熱田図書館 集会室

対象 | 中学生以上 20名

申込 | 事前申込、先着順

6月12日(土)

午前10:00から電話、または  
図書館窓口にて受付

## 土曜の朝学 あつたを知る ミニ講座

熱田の歴史や地域にまつわる  
様々なテーマを取り上げ、  
土曜の午前中に開催します

### —今後の予定—

7月10日(土) 10時~

あつたを知るミニ講座【まちづくり編】

「熱田神宮界隈の魅力向上と回遊性

-熱田神宮駅前地区の再開発を中心にして-

名古屋学院大学教授・あつた宮宿会・水野晶夫氏

問合せ：名古屋市熱田図書館

熱田区神宮三丁目1-15 電話：052-671-6600 FAX：052-671-5600

【新型コロナウイルス感染症予防関連の注意事項・お願い】

発熱や咳などの症状がある方、体調のすぐれない方、感染陽性者又は感染が疑われる人との濃厚接触がある方は参加をご遠慮ください。ご自宅での検温、マスク着用のうえでご参加ください。入場時の検温で37.5度以上の発熱が確認された場合は入場いただけません。申込情報は感染追跡調査のため使用させていただく場合があります。感染症の影響により中止となる場合があります。ご了承ください。